事例No.	1124
公表年度	R2
団体の属性	町村
団体名	栃木県上三川町

事例区分	一般行政

タグ	・（行政改革）業務の効率化 ・情報公開 ・教育・子育て

事例種類	森林の集積・集約化

事例内容・タイトル

森林経営管理制度による森林整備の推進

出典

森林環境譲与税の取組事例集（令和２年10月）

栃木県　上三川町（森林経営管理制度による森林整備の推進）

- 上三川町は森林の面積が県内で一番少なく林業と結びつきづらい状況にあるため、市町村森林経営管理事業を実施し、町民の安全を確保するために、手入れが早急に必要な森林を整備及び管理する方針。
- 令和元年度においては、手入れが必要とされている私有林人工林の所有者を対象に意向調査を実施。
- 令和２年度においては、この調査結果をもとに、早急な管理が必要な箇所を抽出し、経営管理権集積計画を作成する予定。
- 令和３年度以降について、市町村森林経営管理事業を実施していく予定。
  ・恒久的な譲与税のため、木造木質化・木製品整備事業及び普及啓発事業の実施も今後検討していく。

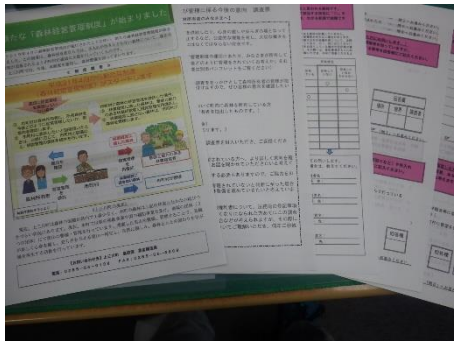
□　事業内容

1　森林所有者への意向調査の実施

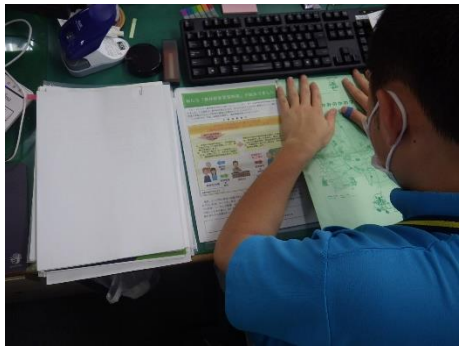
- 町内の私有林人工林11ｈａ（59筆、44人分）の森林所有者に対し、今後の森林の経営管理の意向を調査。

【事　業　費】13千円（うち譲与税13千円）

【実　　績】意向調査面積13ha



（事業１：調査用紙）



（事業１：調査用紙、送付準備の様子）

□　事業スキーム

1　私有林人工林（手入れの必要な森林）の所有者を対象に意向調査を実施

2　初期段階においては森林の整備、管理が早急に必要な箇所を選定し、事業を実施

3　恒久的に続く譲与税であり、対象森林面積が少ないことから、木造木質化・木製品整備事業及び普及啓発事業の実施も検討

□　工夫・留意した点

〇意向調査の実施について

- 私有林人工林の所有者に対し意向調査を実施
- 森林簿及び林地台帳にて不足している情報に関しては、他課の協力を得て情報収集

◇　基礎データ

①令和元年度譲与額	1,186千円
②私有林人工林面積（※１）	13ha
③林野率（※２）	2.7%
④人口（※３）	31,046人
⑤林業就業者数（※４）	0人

※１：「森林資源現況調査（林野庁、H29.3.31現在）」
※２：「2015農林業センサス」　　※３，４：「H27年国勢調査」